

福岡県の経済動向

(数値は2023年5月分の公表値までを参照)

福岡県の景気 | 緩やかな回復基調

福岡県の5月時点での景気については、生産活動は緩やかに回復しているほか、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

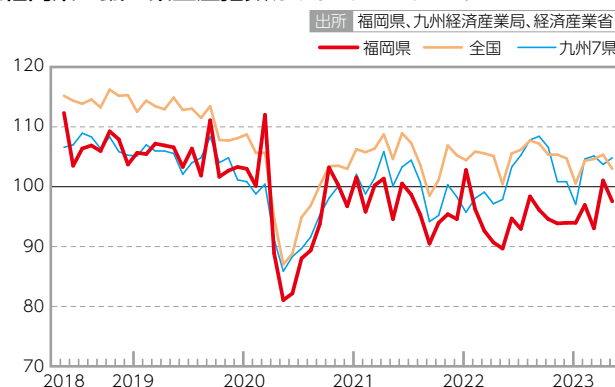
1.生産活動 | 緩やかに回復している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を3.4ポイント下回る97.9となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「食料品・たばこ」が前月を上回った一方、「はん用・生産用機械」「輸送機械」は前月を下回りました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.1%増の約573億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比28.6%増の10,518台、コンビニエンスストア販売額は、同6.0%増の約455億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



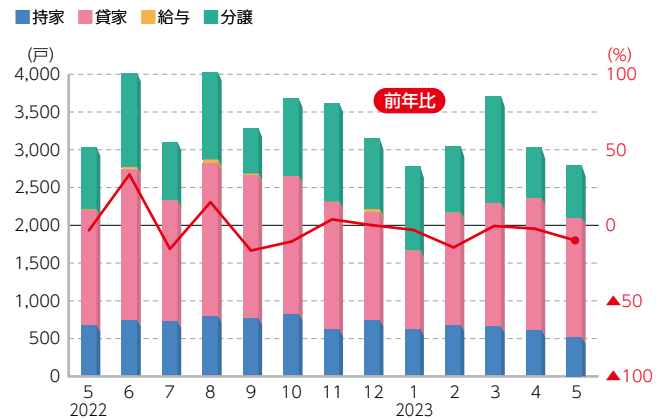
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.8%減の2,813戸となりました。

項目別では、「貸家」が前年を上回りましたが、「持家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



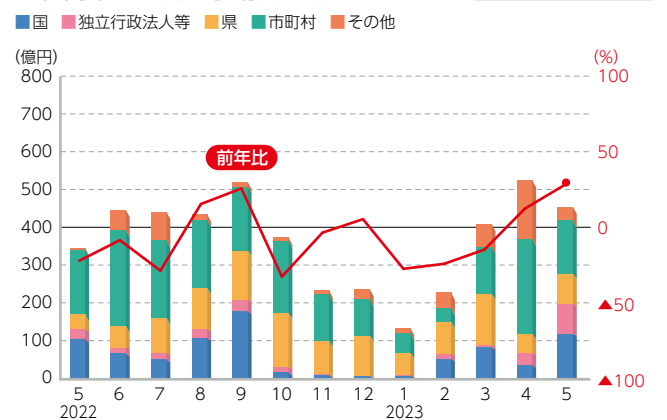
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比28.5%増の約451億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「その他」が前年を上回り、「市町村」は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



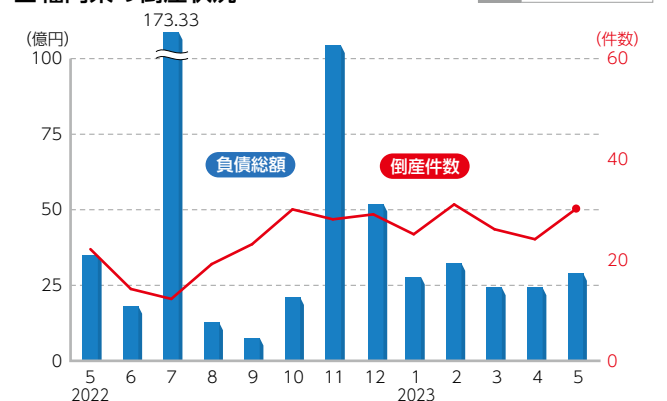
5.企業倒産 | 件数は2カ月連続で前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月8件増の30件、負債総額が同16.4%減の29億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、船舶用品卸、インターネット回線取次業、土木建築工事などでした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2023年5月分の公表値までを参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の5月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

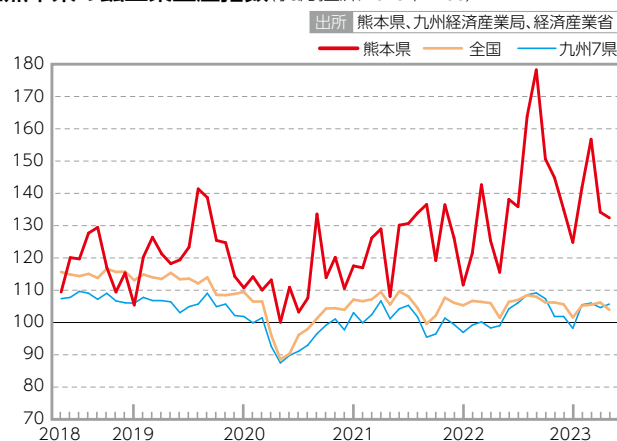
1.生産活動 | 高水準続く

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.8ポイント低下し132.1となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品・たばこ」は前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



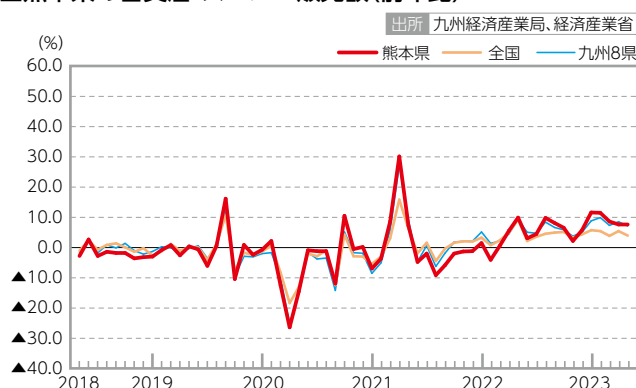
2.個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比7.4%増の約141億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比34.1%増の4,222台、コンビニエンスストア販売額は、同7.1%増の約149億円となりました。

全体としては、回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





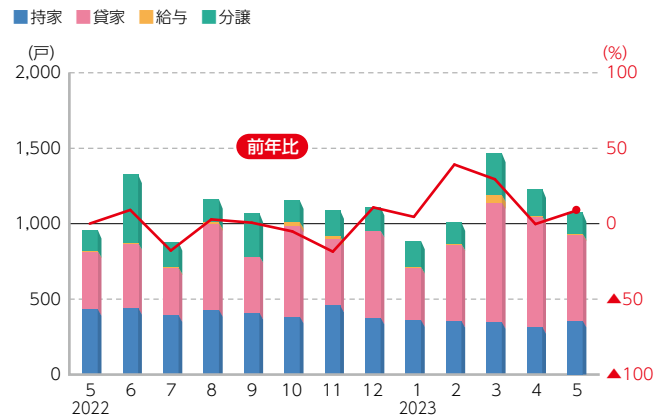
3.住宅建設 | 6カ月連続で前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.4%増の1,085戸となりました。

項目別では、「貸家」「給与」が前年を上回り、「持家」「分譲」は前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



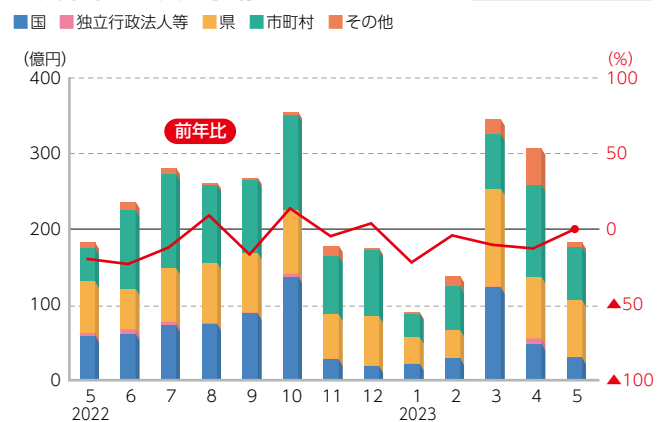
4.公共工事 | 前年比横ばい

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月と同水準の約186億円となりました。

発注者別では、「県」「市町村」が前年を上回り、「国」「独立行政法人等」「その他」は前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



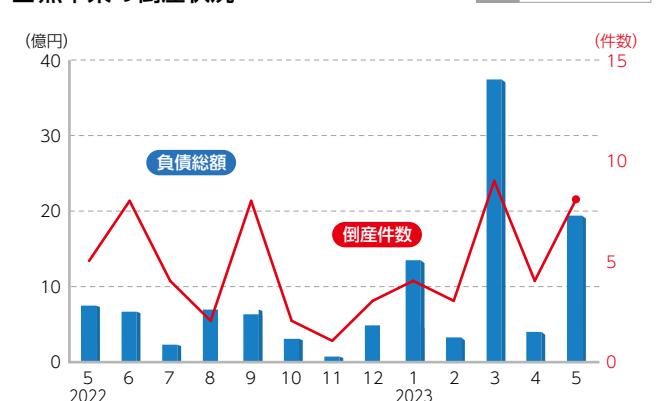
5.企業倒産 | 件数、負債総額とも増加

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の8件、負債総額は前年比158.9%増の20億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、青果物卸でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2023年5月分の公表値までを参照)

長崎県の景気 | 緩やかな回復基調

長崎県の5月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

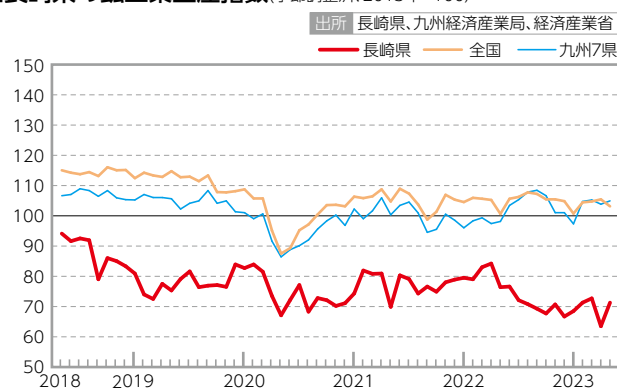
1.生産活動 | 持ち直している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比7.8ポイント上回る71.4となりました。

主要業種では「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



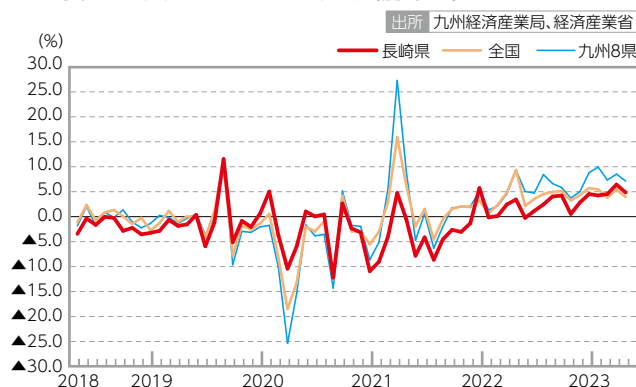
2.個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.6%増の約86億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比18.4%増の2,617台、コンビニエンスストア販売額は、同5.5%増の約98億円となりました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





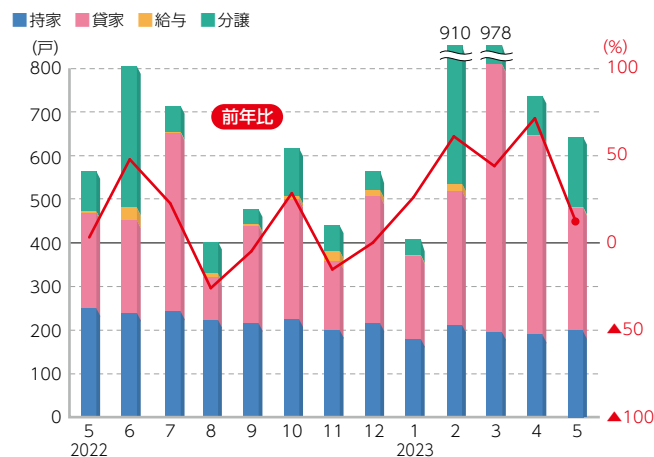
3.住宅建設 | 6カ月連続で前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.1%増の649戸となりました。

項目別では、「貸家」「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」「給与」は前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



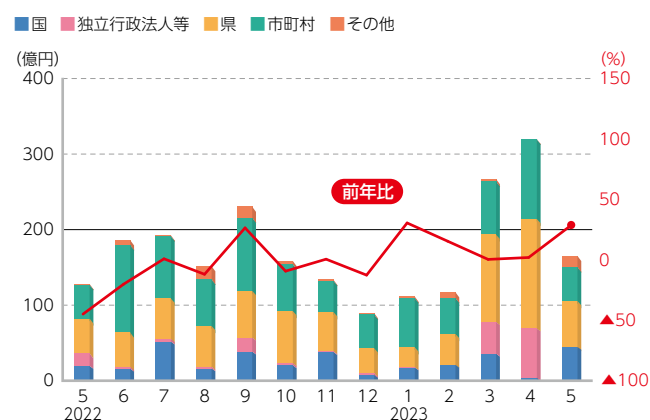
4.公共工事 | 5カ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比28.4%増の約168億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「市町村」「その他」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の2件、負債総額が同43.1%減の2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ホテル経営でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2023年5月分の公表値までを参照)

佐賀県の景気 | 緩やかな回復基調

佐賀県の5月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

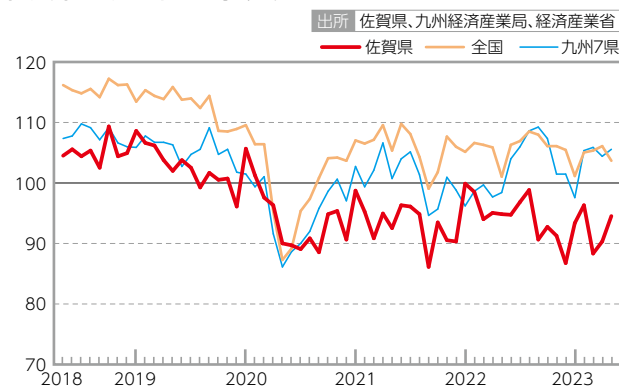
1. 生産活動 | 持ち直している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比4.0ポイント上回る94.5となりました。

主要業種では、「電気機械」「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を上回りましたが、「化学」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



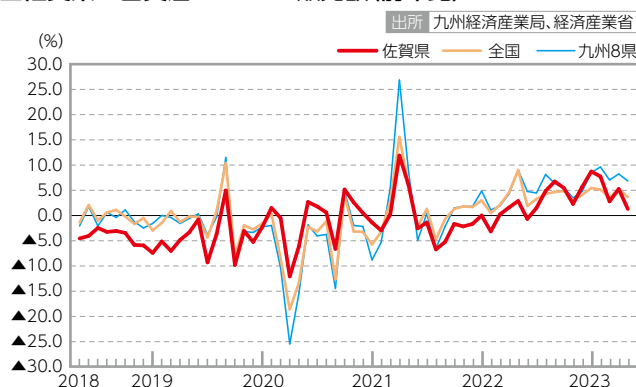
2. 個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.3%増の約52億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比32.1%増の1,886台、コンビニエンスストア販売額は、同5.4%増の約70億円となりました。

全体としては、回復しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新自動車協会連合会





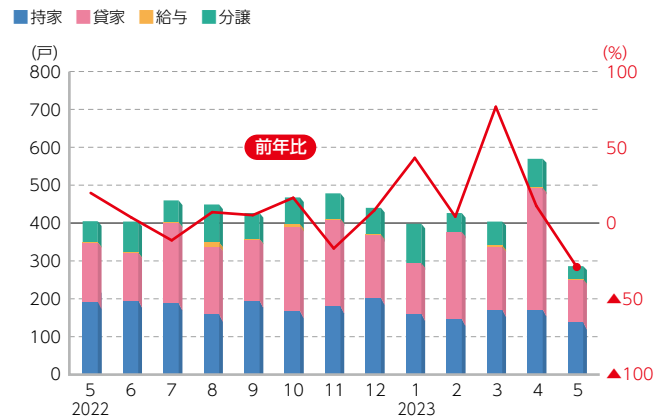
3.住宅建設 | 6カ月振りに前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は前年同月比29.3%減の292戸となりました。

項目別では、「給与」は前年並み、「持家」「貸家」「分譲」は前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



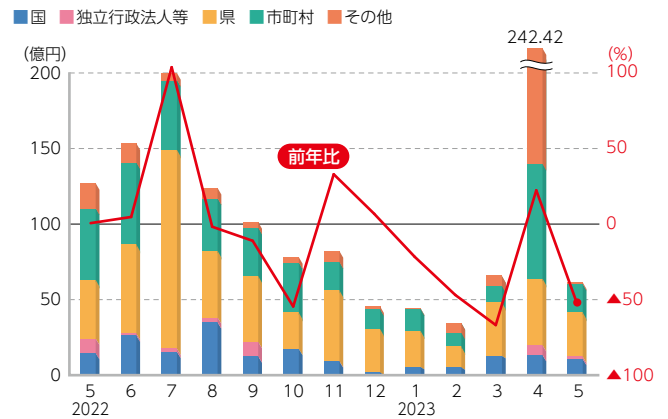
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比51.6%減の約63億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が3件、負債総額は2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、衣料品・雑貨小売でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2023年5月分の公表値までを参照)

大分県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

大分県の5月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

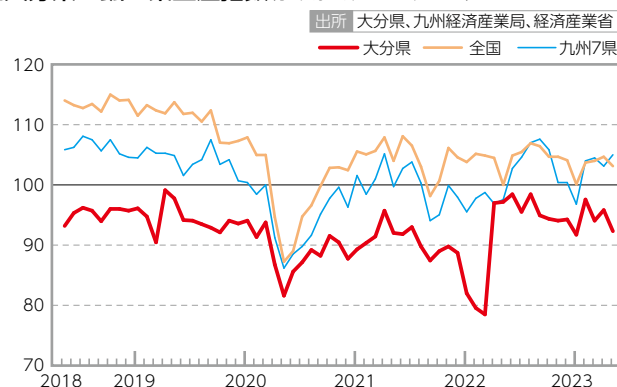
1. 生産活動 | 持ち直している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.6ポイント下回る92.8となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」が前月を上回りましたが、「化学・石油製品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



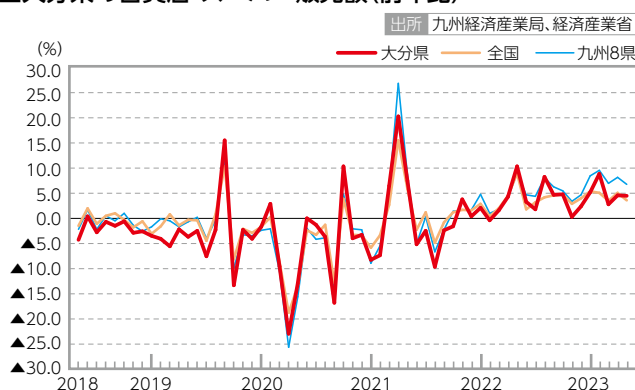
2. 個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.6%増の約89億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比39.3%増の2,908台、コンビニエンスストア販売額は、同6.3%増の約92億円となりました。

全体としては、回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





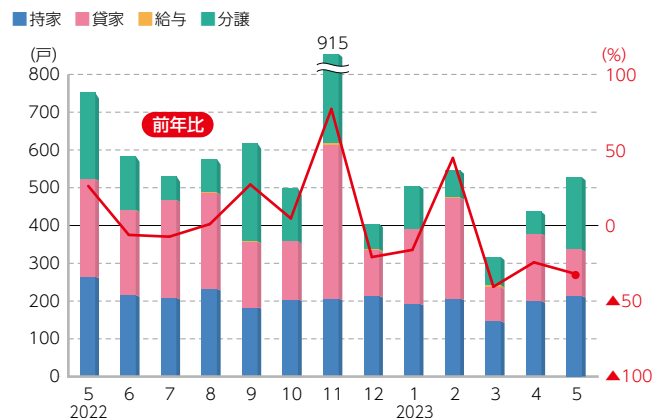
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比30.4%減の532戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



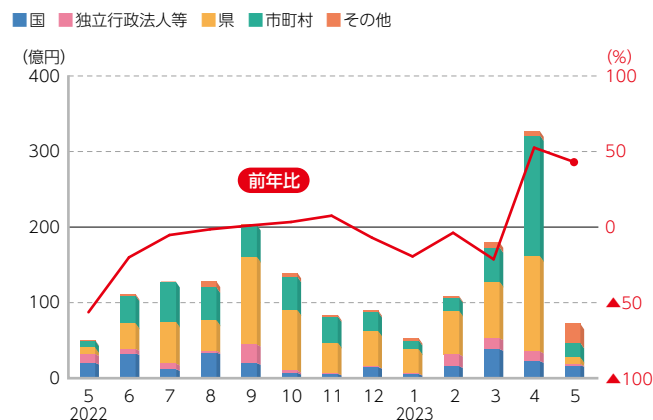
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比43.0%増の約72億円となりました。

発注者別では、「その他」が前年を大幅に上回りました。また、「県」「市町村」も前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の1件、負債総額は同91.6%減の0.2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2023年5月分の公表値までを参照)

宮崎県の景気 | 一部に弱さも、緩やかな回復基調

宮崎県の5月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

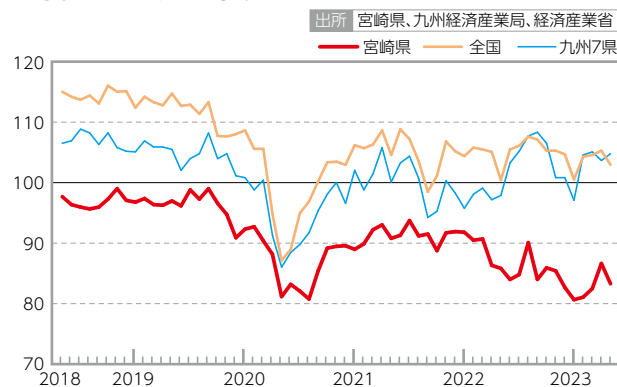
1. 生産活動 | 弱含んでいる

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.3ポイント下回る83.8となりました。

主要業種では、「食料品」が前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「化学」「電気・情報通信機械」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



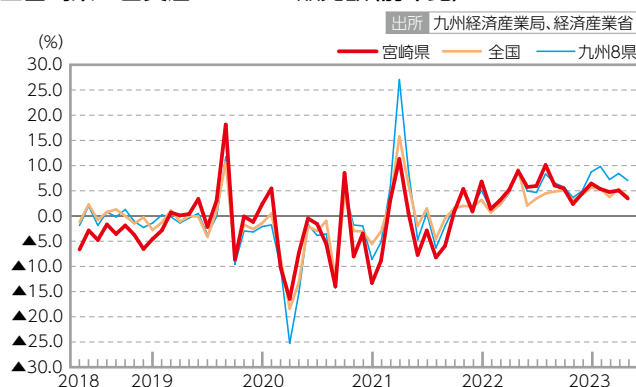
2. 個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.3%増の約61億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比23.5%増の2,295台、コンビニエンスストア販売額は、6.5%増の約83億円となりました。

全体としては、回復しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会



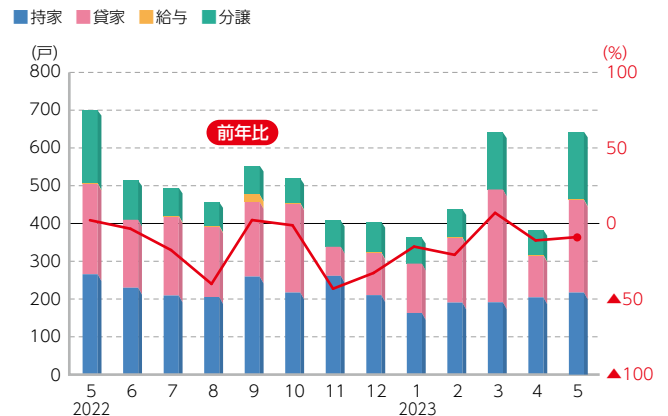
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月7.3%減の648戸となりました。

項目別では、「貸家」は前年を上回り、「持家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



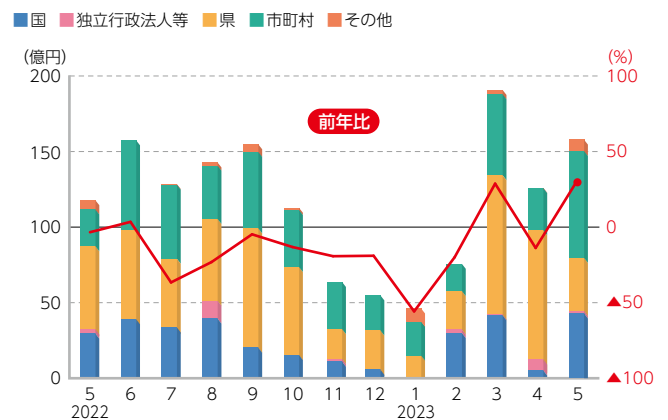
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比32.4%増の約158億円となりました。

発注者別では、「国」「市町村」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「その他」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



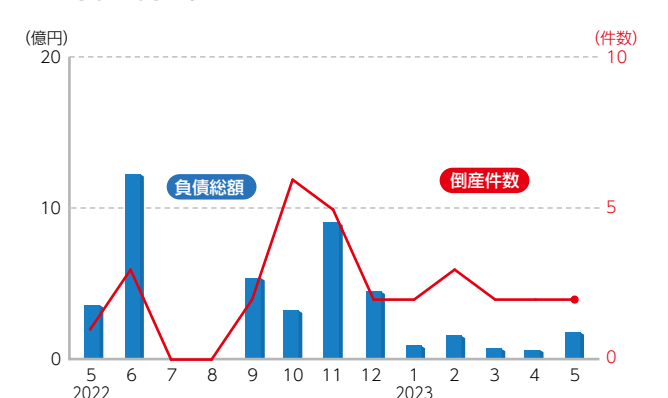
5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月比1件増の2件、負債総額が同50.5%減の2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、地方卸売市場運営でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2023年5月分の公表値までを参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

鹿児島県の5月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

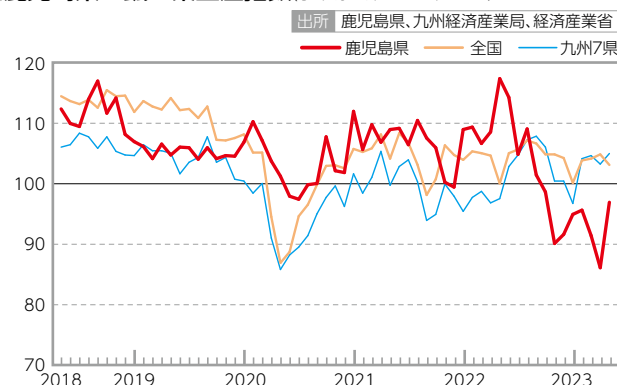
1.生産活動 | 持ち直している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比10.8ポイント上回る97.6となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「窯業・土石製品」「食料品」が前月を上回りましたが、「電気・情報通信機械」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



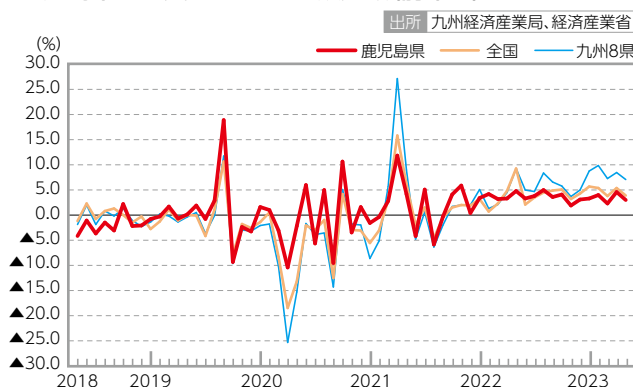
2.個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.8%増の約179億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比21.4%増の3,165台、コンビニエンスストア販売額は、6.9%増の約118億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





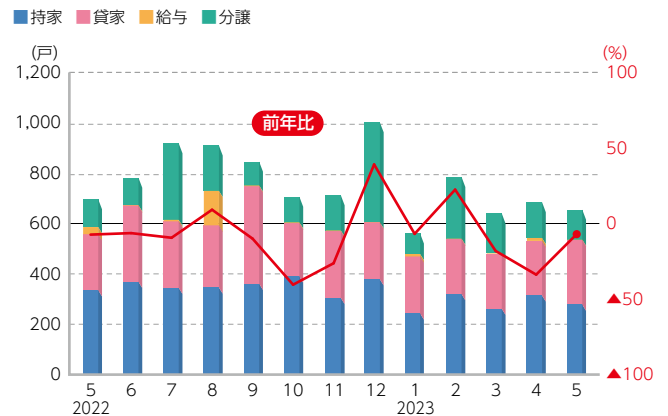
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.9%減の666戸となりました。

項目別では、「貸家」「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」「給与」は前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



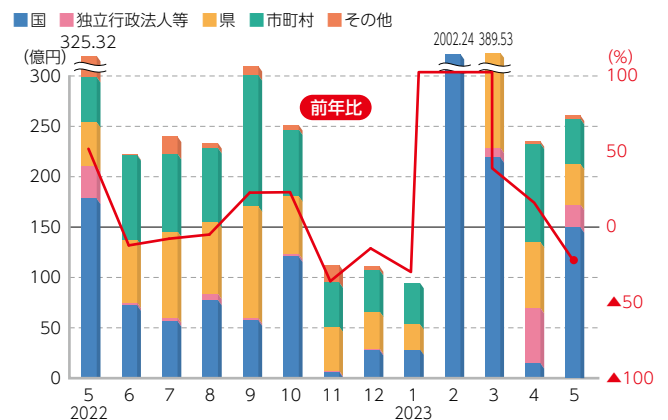
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比19.5%減の約262億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の7件、負債総額が同55.1%減の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、内装工事でした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

